

風と樹の詩

うた

~いまをみつめて~

社会福祉法人砂町友愛園
砂町友愛園養護部 施設長 河上準一
〒198-0172 東京都青梅市沢井 1-506
☎0428-78-8388 fax0428-78-9104

<http://www.sunamachi.or.jp/>

2016年 春号

園庭の鯉のぼりが爽やかな風を感じながら、逞しく泳いでいる季節となりましたが、皆様におかれましては、各方面でご活躍の事と拝察いたします。

今年度4月より、砂町友愛園 養護部の施設長に就任いたしました河上準一です。今まで養護部の児童指導員として従事しておりましたが、新たな職務に戸惑いつつ、日々勉強と奮闘の時を過ごしているところですが、皆様からの益々の温かいご理解ご協力を賜りたいと存じます。

さて、砂町友愛園 養護部では、この春に4名の子どもが新しい進路を決めました。高校進学や就職自立、家庭復帰での大学進学となり、それぞれの子どもが希望に満ち溢れた新しい環境でのスタートを切ったところです。それぞれの子どもが選んだ進路先で頑張っていかれるのを、職員一同、心より応援しています。

施設の整備事業については、東京善意銀行様より助成を受けて、子どもの希望図書を募ってC棟図書コーナーを充実させる事が出来ました。また、日本郵便株式会社様からの年賀寄附金配分を受けて、園車を購入させて頂きました。また、公益財団法人 出光文化福祉財団様からの助成を受けて本園の給湯器を新しくしました。その他には、国からの学習環境改善事業の補助を受けて、グループホームの子どもが使用するパソコンを購入したほか、児童養護施設等の生活向上の為の環境改善事業の補助を受けて、本園とグループホームの子どもの部屋のエアコン、学習机、椅子、ベッド、また食事テーブル等の買い替えをさせていただきました。その他にも沢山の団体や個人の皆様よりご支援を賜りました事、誠にありがとうございました。

子どもたちの生活に於いては、施設が更に心休まり安心して生活が出来、意欲を持って社会に羽ばたける場所になるよう努力していきたいと思います。その為にも職員一人一人が、子どもや子どもを取り巻く環境での諸課題を多面的に分析・理解しつつ、個々の子どもたちの課題解決に向けたアセスメントを通して、日々の生活の中で更に適切かつ高度な支援・指導が出来るように、今後も各種研修を通してレベルアップに繋がるよう研鑽していきたいと思います。

最後になりましたが、熊本地震で被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。



社会福祉法人 砂町友愛園
砂町友愛園 養護部

施設長 河上 準一

行事報告

…花やしき…



おかげさまで今年もさまざまな行事を行う事ができ、子ども達もとても楽しめました。ご協力いただきましてありがとうございます。子ども達の感想とともに行事の様子を紹介したいと思います。

東京都アミューズメント施設営業者協会様のご招待で、今年は花やしきに皆で行つきました。

初めて遊ぶ乗り物ばかりで皆とても楽しんで遊ぶ事ができました。

…クリスマス会…

ワールドメイトの方や横田基地の方、劇団目覚まし時計の方にお越し頂き、クリスマス会を盛り上げて頂きました。子ども達も練習してきた出し物を披露して楽しみました。



クリスマス会の事を書きます。『もろびとこぞりて』と『サンタが街にやってくる』の二曲を歌いました。プレゼントをたくさんもらいました。ご飯も豪華で嬉しかったです。来年もサンタさんに会いたいです。 小5 女児

…その他の行事…

私は今年クッキーとフォンダンショコラを作りました。クッキーは何回か作った事があったんですけど、フォンダンショコラを作るのは初めてで、うまくできるか、とても心配でした。なんとかして作り上げた時に職員の人に味見をしてもらいました。おいしくなかったらどうしようとはらはらドキドキしながら感想をまっていると「おいしー」という声が聞こえてきて私はよかったです～という気持ちでいっぱいになりました。少し自信がついて友達にわざしました。すると次の日にバレンタインの話になって誰のが一番おいしかったかという事になり、皆誰のもおいしかったけれど、私が一番おいしかったとすごく褒めてくれて、大変だったけど作ってよかったです。 中3 女児

節分やひなまつり、バレンタイン等、季節の行事を本園や各グループホームで楽しみました。



…門出会…



私は、この砂町友愛園に入所する事ができて本当に良かったと思っています。私は児童養護施設に入るまでの児童養護施設の印象は正直言うと悪い印象を持っていました。何というか、身寄りのない子どもが暗く冷たい場所で生活しているようなイメージがありました。でも実際、砂町友愛園はとても楽しくてにぎやかな所でした。子どもも職員さんも、すごく私と仲良くしてくれてとても嬉しかったです。毎日三食美味しい食事ができました。だから食事の時間はいつも楽しみでお腹いっぱいになるまで食べてしまいました。行事も一年の間にたくさんあって、時には横田基地のみなさんとふれあうことができたり、遊園地に連れていってもらったりして沢山の思い出をつくる事ができました。たまに、一緒に生活している職員さんや子どもと上手くいかず、喧嘩してしまったり、生活上でのルールに不満を持ったりして嫌だった事もいっぱいありました。しかし、いざ卒園するという今となってみると、それも良い思い出です。それに、その時はすごく嫌だったとしても、その辛かった思いが、今となってはしっかりと生きる為の肥やしの一つともなっています。ここで生活しているからこそ、嫌になってしまった事もあるけど、それ以上に幸せであった事が、多くて改めて私は幸せ者だなと思いました。私がそういう風に思えたのは勿論、砂町友愛園の皆や、その近所の方々や、行事等に協力してくださった皆さんのおかげだと思っています。本当に有難う御座いました。 高3 女児

私は小学2年生で入所し、約10年間砂町友愛園で生活してきました。この10年間を振り返っても、よいおもいでばかりではありません。ケンカしたり、怪我したり、たくさんの失敗をして泣きました。後悔している事もたくさんあります。でも今、こうして未来に向かって進む事ができているのは、ずっと多くの人に支えられていたからです。後ろ向きになった時に、励ましたり、喝を入れたり、一緒に泣いてくれる人がそばにいたから、私はここまでこれました。そして、そんな人々と出会えたことが今の私の財産です。恵まれた環境で、様々な経験をさせてくれたこの10年間全てに感謝してもし尽くせません。これからも人の出会いを大切にし、社会に貢献できる立派な大人になれるよう、頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。 高3 女児

募集しています

○フレンドホーム

家庭で生活することができない子どもを、夏休み、冬休み、土曜日、日曜日、祝日など、学校がお休みの期間に、ご都合の良い数日間お預かりいただける方を募集しています。これは、東京都の制度で、おおむね3歳から12歳の入所児が対象です。

○ボランティア

子どもに勉強を教えてくださる方、一緒に遊んでくださる方、行事のお手伝いをしてくださる方を募集しています。

* 寄附者一覧(順不同、敬称略)

あおうめ会（久保田商店、有限会社火打だんご本舗 火打庵、有限会社柳丸、和菓子処は万の）、須崎喜一、一般社団法人京馬主協会、今井和彦、内海哲也ランドセル基金、大沼淳、NPO 奥多摩カヌーセンター、加来芳一、加藤産業株会社 Kato グリーンウッド基金、株式会社アパマンショップホールディングス、株式会社イナータス、株式会社ウイング、株式会社 MTG、株式会社酒井組、株式会社チュチュアンナ チュチュアンナ 1%クラブ、株式会社トルネ、株式会社洋菓子舗ウエスト 銀座ウエスト、株式会社ライジングプロ・ホールディングス、株式会社ローソンマート、清田美智子、公益財団法人 SBI 子ども希望財団、肥塚貞夫・波津子、清水浅吉、コストコホーセールジャパン株式会社、柴田幸作、セカンドハーベスト・ジャパン、中村成伸、高梨直人、全国シャンメリーア協同組合、第一生命保険株式会社、多摩管友会、ちゃんちき堂、東京都蒟蒻協同組合、K. M. 西多摩建設業協同組合、日本鏡餅組合、認定 NPO 法人ハッピーステップス、馬場医院、原嶋曜子、モンテ物産㈱、フィリップモリスジャパン株式会社、福島恵美子、福田直子、富士山天然氷・蔵元「不二」、World Mate、古内亀治朗商店株式会社、ほっともっと、毎日新聞東京社会事業団、宮本利雄、宮本守、西多摩建設業協同組合、有限会社中国料理 潮、米軍横田基地 374 通信隊、読売センター西青梅、楽天株式会社、高野俊滋、稻田義明、国際ソロップチミスト青梅、須崎晃男、英光一、青柳定男、青柳義雄、青梅あけぼの幼稚園、吉崎商店、青梅市沢井 1 丁目 6 組自治会

* …新入職員の紹介… *

本年度より、心理療法担当職員として働くことになった上松郁平です。子どもたちの心のケアを主に担当させて頂きます。子どもたちが元気に生活していく様子を頑張りたいと思います。



今年度から新入職員として本園「なでしこ」に配属されました原島みやびです。砂町友愛園には昨年グループホーム司にて保育実習させていただきました。その際、施設で子どもたちがより良く生活できる為には何をしたら良いのか、自分には何ができるのかと考え、砂町友愛園への入職を決意しました、子どもたちの最善の利益を考えながら、新人職員らしく、明るく元気にいこうと思います。よろしくお願い致します。

4月から砂町友愛園で働く事になりました、金城七です。まだ緊張の抜けない部分もありますが、元気な子どもたちや、親身になってご指導くださる先輩職員の方々にささえられ、充実した時間を過ごしています。周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、子どもたちの気持ちに寄り添いながら一緒に成長していくたらと思っています。よろしくお願いします。

